

電気鉄道における「配電・電灯電力技術のQ&A集」正誤表

| ページ | 行・図表等        | 誤  | 正   |
|-----|--------------|--|---|
| 1   | 下から8行目       | 電気用品安法   | 電気用品安全法   |
| 1   | 下から23行目      | 第1項-(イ)  | 第1項   |
| 1   | 下から20行目      | 第一項四:完成品は、清水中に～                                  | 第1項第四号(イ):清水中に  |
| 1   | 下から20行目      | 及び5-2表   | 削除  |
| 3   | (2)の下2行目     | ii式又はiii式  | (2)式又は(3)式  |
| 4   | (2)の上3行目     | 間欠地絡では配電線の                                       | 間欠地絡では、 <b>図1</b> のように配電線の                              |
| 4   | (2)の下2行目     | 試投入によって  | 試投入によって   |
| 8   | 上から19行目      | 「電気設備の技術基準の解釈」                                   | 「電気設備の <b>技術基準</b> の解釈」                                 |
| 16  | 図1内          | 点線枠「IM」  | <b>実線枠</b> 「LM」   |
| 16  | 図1内          | S相の接地側への実線なし                                     | S相の接地側への実線で接続する   |
| 16  | (2)の上4行目     | Q1-2-4   | Q1-1-4  |
| 17  | (2)の上3行目     | $I_s$  | $I_R$   |
| 17  | 図1           | シース  | シールド  |
| 18  | 上から4行目       | (1) (2) (3)                                      | (1) (2)   |
| 19  | 表1の上5～6行目    | 抑制できる <b>抑制</b> 充電電流が～                           | 抑制できる。充電電流が～  |
| 19  | 下から4行目       | 絶縁階級を下げる   | <b>中性点</b> の絶縁階級を下げる                                    |
| 21  | (2)の下4行目     | <b>それぞれの</b> 静電容量～                               | <b>单相配電路</b> の静電容量～                                     |
| 21  | (2)の下6行目     | $C_m=0.0005$ 、 $C_s=0.001$                       | $C_m=0.001$ 、 $C_s=0.01$                                |
| 21  | (2)の下6～7行目   | 程度とされています。                                       | 程度とされています ( <b>2線一括</b> )                               |
| 21  | (2)の下9行目の式   | $X_{Cm} \sim -j159,200$                          | $X_{Cm} \sim -j79,620$                                  |
| 21  | (2)の下13～15行目 | また、～となります。                                       | <b>削除</b>   |
| 21  | 下から9行目の式     | $E_c = (200 - j79,600) \times 200 \div 50,1$ [V] | $E_c = 200 / (200 - j79,600) \times 20,000 \div 50$ [V] |
| 21  | 下から3行目       | $V_{cs} = 900$                                   | $V_{cs} = 1800$   |
| 22  | 図2           | 図1の表記なし及び図2の示す箇所の誤り                              | 図2の表記を図1としCVケーブルの構造図とし、図2は右側の図とする                       |
| 25  | 図4           | 不必要な外枠   | 外枠を削除   |
| 29  | 図3           | 交流電源のシンボルがつぶれている                                 | <b>交流電源のシンボルとする</b>                                     |
| 31  | 上から1行目       | 要因、傷害例、対策  | 要因、 <b>障害例</b> 、対策                                      |
| 49  | 上から11行目      | 回路図を <b>右</b> に示す                                | 回路図を <b>図1</b> に示す                                      |
| 49  | 図1内          | 図1内のa-b間NI及びb-c間N2の表記なし                          | 図1内のa-b間 <b>NI</b> 及びb-c間 <b>N2</b> を表記する               |
| 63  | 表題           | ～UPSとCVCSの違い                                     | ～UPSと <b>CVCF</b> の違い                                   |
| 87  | 上から1行目       | 部材単位で表面度の  | 部材単位で表面 <b>温度</b> の                                     |
| 88  | 上から3.4.5行目   | 非難動線、非難、非難動線                                     | <b>避難動線</b> 、 <b>避難</b> 、 <b>避難動線</b> 。                 |
| 89  | ルクスの単位       | $L_x$  | $l_x$   |
| 90  | 上から6行目       | (内線規定 3150-4)                                    | (内線 <b>規程</b> 3150-4)                                   |